

あき せいざかいせつ
秋の星座解説



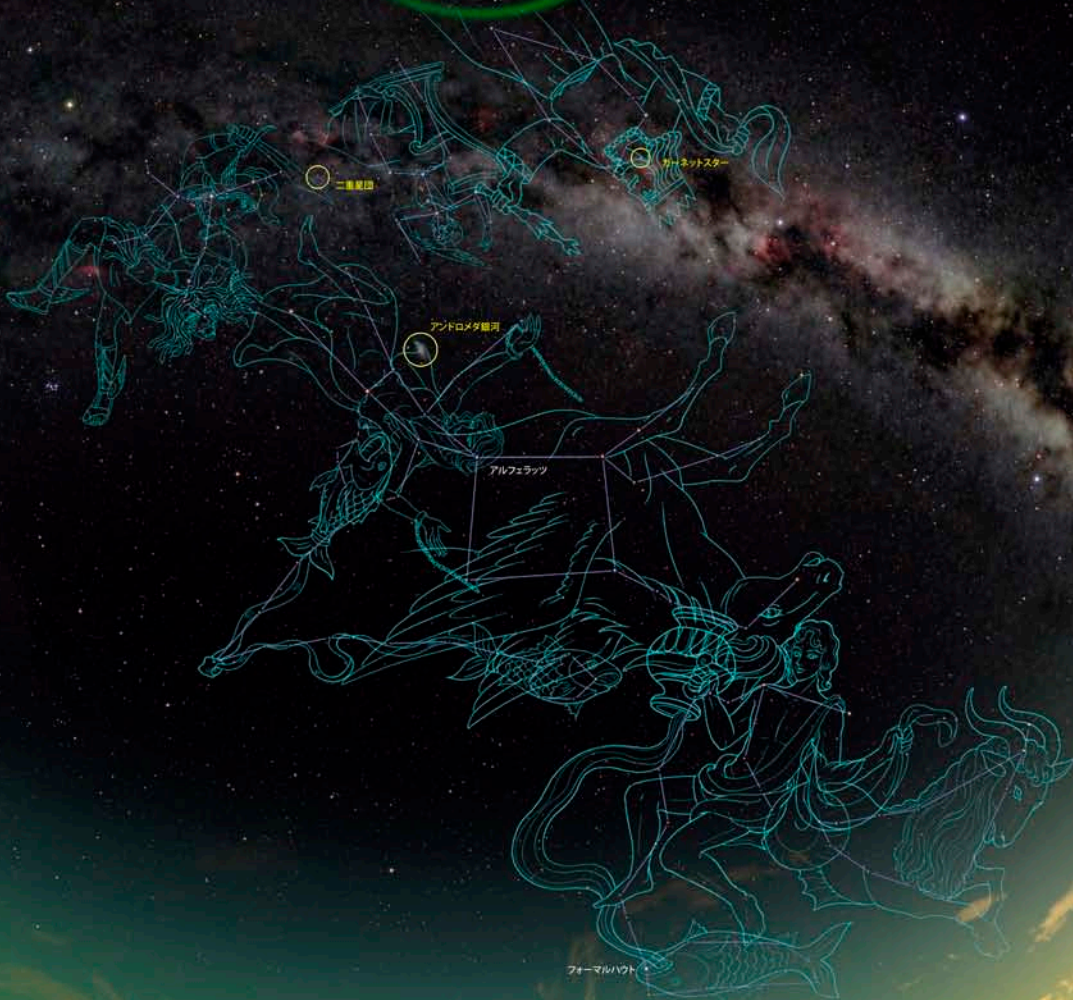
エイチ カイ
h-χ 二重星団



アンドロメダ銀河



ガーネットスター



すがすがしい空気、きれいな夕焼け。
秋は、一年中で一番の行楽シーズンです。
秋の休日を思いっきりすごしたあとは、
ゆっくりと星空散歩はいかがですか？
静かにまたたく秋の星たちが、
きっと疲れた体も心も、リフレッシュしてくれることでしょう。



★やぎ座の神話★

森と牧場の神パーンは、
神様の宴会で笛をふいていました。
と、そこへ現れたのは…



あき せいざかいせつ 秋の星座解説

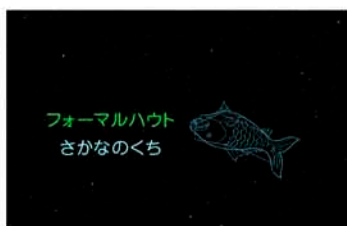
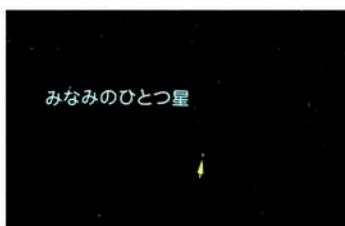


すがすがしい空気、きれいな夕焼け。
秋は、一年中で一番の行楽シーズンです。
秋の休日を思いっきりすごしたあとは、
ゆっくりと星空散歩はいかがですか？
静かにまたたく秋の星たちが、
きっと疲れた体も心も、リフレッシュしてくれることでしょう。

(約 19分)

★南の空低いところではぼつん、と輝く星は？

明るい星の少ない秋の夜空でも、ひときわ目立っているのは、南の空低いところではぼつん、と輝く星。これは、『みなみのひとつ星』と呼ばれる一等星。別名『フォーマルハウト(さかなのくち)』。その名のとおりに、ここにはこんな星座があります。うお座？ いいえ、うおはうおでも、これはみなみのうお座なんです。



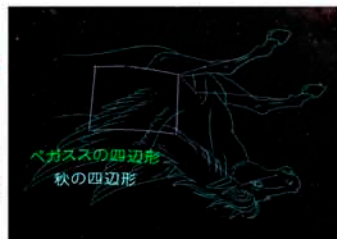
では、うお座は一体どこにあるのでしょうか？ みなみのうお座の左上、くねくねと暗い星が連なっている大きなVの字を探してみましょう。でも、ちょっとむずかしいですね。それでは先に、ペガサス座をみつけてみましょう。

★秋の星空をたどる格好の目印、ペガサスの四辺形

南の空高いところに、同じくらいの明るさの星4つが作る四角形がすぐみつかるはず。

『ペガサスの四辺形』とも『秋の四辺形』とも呼ばれています。このペガサス座は、さかさまになってはいますが、大きく羽を広げた堂々とした天馬の姿ですね。この四辺形の右下あたりのVの字が、うお座。うお座は、美の女神アフロディーテと息子エロスの変身した姿。うお座といえば星占いの星座ですが、もうひとつ、四辺形からみつかる星占いの星座が、美少年の姿のみずがめ座。

びんを持つ手の部分には、目印になる三ツ矢の形があります。少年の名前はガニメデス。神様たちの宴会でお酒をつぐ役目をつとめています。



★やぎ座の神話 ~パーンの変身~

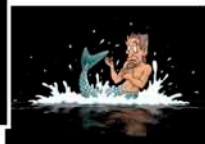
みずがめ座の右どなりに、ゆがんだ逆三角形の星の並び、やぎ座がみつかります。星占いの星座でもあるこのやぎ座、上半身はやぎでも下半身はさかなの形で、なんだ



かおかしな格好ですね？ なぜこんな形になったのか、そのわけは？ 森と牧場の神パーンは、愛用の笛を吹きながら神様たちの宴会で大活躍していま

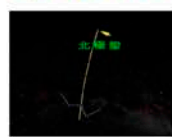


した。ある日、宴会の最中に突如あらわれた怪物テュホーン。



神様たちは大慌てで逃げ出しました。ところが、いい調子で笛を吹いていたパーンだけが逃げ遅れ、急いで川に飛び込んだのですが…。

★エチオピア王家の神話にまつわる星座たち ~カシオペア座、ケフェウス座、アンドロメダ座、ペルセウス座~

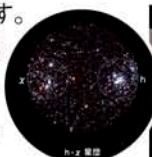


天の川の北の空、高い所にWの形を作る5つの星、カシオペア座があります。北極星を見つける星としても有名です。カシオペアは、古代エチオピア王国のおきさき様ですが、すぐ



おとなりには王様のケフェウス座があります。双眼鏡でのぞくと首のあたりに『ガーネットスター(ざくろ石)』という真っ赤な星がみつかります。ふたりのそばには、娘のアンドロメダ姫が鎖にしばられた格好で、海の怪物のいけにえにされそうになっています。それを助け出したのがペルセウス王子。ふたりはそれぞれ素敵な宝物をもっています。

M31 アンドロメダ銀河と、h-χ (エイチカイ) 二重星団です。



語り：寺瀬今日子・藤田淑子 CG：NOBO 天体写真：NOAO/AURA/NSF
神話イラスト：三善和彦 星座イラスト：塚田洋子